



"Yes, I can!"



平成29年4月7日(金)  
発行者 校長 宮里 均

知念高校2年目になりました校長の宮里均です。  
教員時代学級担任を受け持った時には、教室正面の黒板の上方の生徒の目が届く場所に、学級目標として毎回掲示していたのが、タイトルにもなっている「Yes, I can!」でした。今年度も同タイトルで校長だよりを発行します。その頃の初心を忘れず「原点回帰!」で気分も新たに、皆さんに伝えたいこと等を中心に月2回程度発行していきます。ご愛顧のほどよろしくお祈いします。

始業式

~平成29年 新学年度スタート!~

本日就任式・始業式が行われ、新たに教頭・事務長を始め15名の新任の教職員と共に、本格的に新学年度がスタートする。皆さん、新2・3年になった気分はどうですか? 心機一転、新しい学年になり気分も新たに色々な事にチャレンジしよう。2年生は知念高校をけん引する中心的な存在になるし、3年生は最上級生として後輩達をしっかりと見守りながら、それぞれの明確な進路目標に向けて取り組んでいく学年です。

校訓の「和衷協同」の下、真の「文武両道」を実践し、新1年生へ先輩としての模範を示そう。



文武両道 Yes, WE can!

Just do your best,  
and you will surely find what you should do next.  
「とにかく最善を尽くせ、そうすれば次にやるべきことがきつと見つかる。」  
Your efforts toward your future  
will never betray you. 「未来に向けての努力は、決して君を裏切らない。」

ご入学 おめでとう

本日午後2時より平成29年度入学式が挙行され、普通科360名の新入生が式典に臨む。他校では見られない知念高校独自の「入学証書」を受け取り、新たな気持ちで高校生活のスタートを切る。

これまでの2・3年生の皆さんの各分野における目覚ましい活躍は、新入生達の大きな励みにもなっている。

期待に胸を膨らませて入学してくる新しい仲間達を、先輩の皆さんで温かく迎え、新たな知高文化を共に創り上げて行って欲しい。

「スポレク大会」を皮切りに知高独自の「親睦運動会」や様々な学校行事等で、これから一層校内が活気づいて行くであろう。そして、本校の活発に行われている生徒会活動や部活動等を通して、先輩・後輩の絆を深め、生徒・職員が一致団結し、さらに魅力ある知念高校を築いて行こう!



\*\*\* 新任職員紹介 \*\*\*



教頭: 新島 郁子      事務長: 伊志嶺 勲      国語: 小川 貴子  
数学: 與那覇 清      理科: 菊川 章、與那覇 由紀子  
保体: 平山 常仁      英語: 渡口 真弓、半田 めぐみ  
家庭: 福永 咲野      音楽: 照屋 早月      書道: 上間 志乃  
情報: 松尾 真梨乃      養護: 徳村 真紀      用務員: 下地 慶子

4月の行事

- 7日(金): 就任式・始業式・入学式
  - 10日(月): 新入生オリエンテーション  
: 応用クラス早朝講座開始
  - 11日(火): 1年心電図・胸部レントゲン
  - 12日(水): 第1回実力テスト  
尿検査(~14日)
  - 13日(木): 一般講座開始
  - 14日(金): 生徒会入会式・部紹介
  - 18日(火): 1年進路講演会
  - 19日(水): 第1回追試全体指導
  - 20日(木): 追試受付(~24日)
  - 25日(火): 3年AO入試説明会
  - 26日(水): 新体力テスト(3-6校時)
  - 27日(木): 総合健診
  - 28日(金): スポレク大会・団結式
- 大いに盛り上がりましょう!



~::~ 時の言葉 ~::~

『どんなに悔いても、過去は変わらない。  
どれほど心配したところで、未来も  
どうなるものでもない。(であるならば)  
いま、現在に最善を尽くすことである。』

松下幸之助 (マツタケカサカ 1894-1989):  
日本を代表する電機メーカー「パナソニック(旧松下電器)」の創設者で実業家・発明家・技術者。「経営の神様」とも称され、「PHP研究所」を設立し倫理教育に乗り出す一方で「松下政経塾」を創設、政治家や研究者の育成にも力を注ぎ、多くの政治家を輩出した。歴代総理の中にも当塾出身者がいる。